

各 位

上場会社名 株式会社 ジーダット
 代表者 代表取締役社長 石橋 眞一
 (コード番号 3841)
 問合せ先責任者 取締役経営企画部長 増山 雅美
 (TEL 03-5847-0312)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,200	220	240	155	8,072.91
今回発表予想(B)	1,230	285	310	200	10,416.66
増減額(B-A)	30	65	70	45	――
増減率(%)	2.5	29.5	29.2	29.0	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	914	25	71	46	2,401.57

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,180	200	225	145	7,552.08
今回発表予想(B)	1,220	265	295	190	9,895.83
増減額(B-A)	40	65	70	45	――
増減率(%)	3.4	32.5	31.1	31.0	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	911	20	47	28	1,476.76

修正の理由

当社企業グループの主要な顧客である半導体関連及び液晶関連の製造業は、日本経済全体の景気が大きく低迷する中で、製品単価下落等の影響を受けて非常に厳しい経営環境にあり、設備投資抑制の傾向がますます強まっております。

このような市場状況において、当社企業グループは、主力製品「 α -SX」の自動設計製品を中心に、顧客毎の設計生産性の向上に直結するような機能強化及びサービスサポート体制の強化を図ることで競争激化に対応し、一方、前連結会計年度からの受注残も寄与して、売上高に関しては当初計画、前年同期を上回る結果をあげることができました。さらに、売上に占める自社開発製品の比率が高く利益率が大幅に改善されたこと、研究開発に伴う費用の一部が第3四半期以降にシフトしたこと等により、利益面では当初計画を大きく上回る結果となりました。当第2四半期連結累計期間の業績は、総売上高が1,230百万円となり、営業利益は285百万円、経常利益は310百万円、四半期純利益は200百万円となる見込みであります。

個別業績予想についても同様の理由により、業績予想の上方修正をいたします。

以上第2四半期累計期間の業績予想は上方修正をいたしましたが、当社企業グループを取り巻く市場環境は、第3四半期以降一層厳しくなるものと予想しております。従いまして通期の連結・個別業績予想につきましては、前回発表の業績予想からの修正はありません。

※将来の事象に関わる記述に関する注意
業績予想につきましては、発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後起こりうる様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上